

資金面での支援

市では、中小・零細企業や、ベンチャー企業を対象とした融資制度、投資基金を設け、企業の事業展開を支援しています。

パパの仕事は
バックアップ
してくれるんだ!



融資制度

詳細 金融担当 ☎211-2356

中小企業の事業経営に必要な資金を貸し出します。
基本的には、金融機関が、申込企業を審査した上で融資を決定します。

札幌元気基金

平成16年度から18年度までの3年間限定で始めた、中小・零細企業向けの融資制度。無担保・無保証人(第三者保証人なし)で融資が受けられるもので、3年間の利用実績は、目標の500億円を超える見込みです。

8種類ある資金のうち、融資限度額が1,500万円で、企業の運転資金を対象にした「小規模事業資金」の利用が、全体の9割を占めています。

一般中小企業振興資金 (マル札資金)

中小企業向けの資金で、利率を低く設定しています。担保・保証人が必要となる場合があります。

投資制度

中小企業の育成を目的とした投資基金。成長が期待できる企業から、株式などを購入し資金を投入。10年後をめどに、元気ファンドは市場に株式を売却することで、元気チャレンジファンドは株式を買い戻してもらうことで返済してもらうことになります。

投資基金は、市と市内の金融機関が共同で出資。市がさっぽろ産業振興財団を通じて出資した8,000万円に加え、地元金融機関が出資することで生まれた5億円余りの原資を基に、経営を支援します。

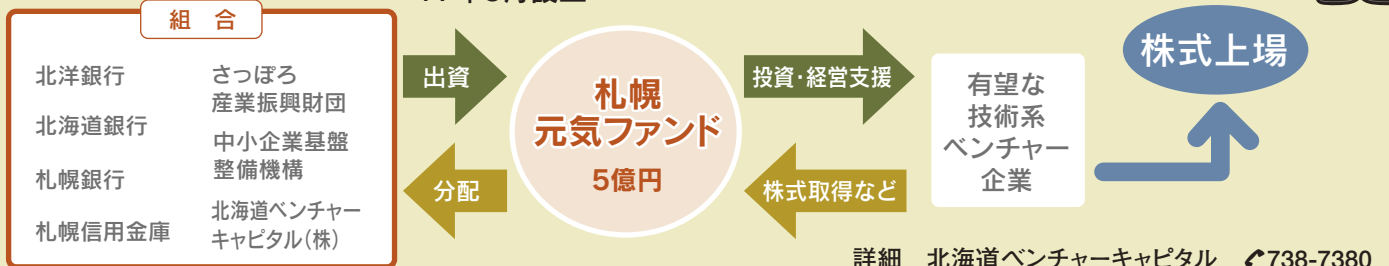
制度を上手く
利用しよう



札幌元気ファンド

対象:株式上場を目指す、ITやバイオなど、先端技術分野のベンチャー企業

17年5月設立

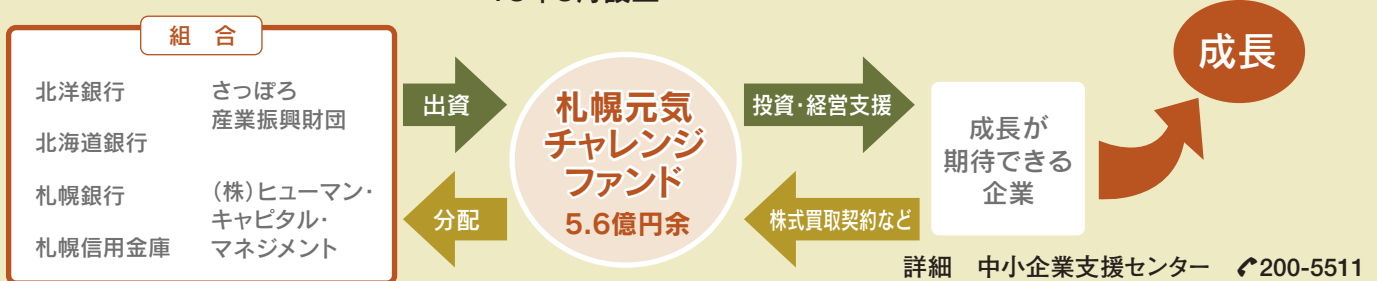


詳細 北海道ベンチャーキャピタル ☎738-7380

札幌元気チャレンジファンド

対象:株式上場を予定しない、後継者の育成や新分野に挑戦する中小、ベンチャー企業など

18年8月設立



詳細 中小企業支援センター ☎200-5511
<HP> www.sec.or.jp/venture/fand/fand.html



札幌市長
うえだ ふみお
上田 文雄

元気な経済が生まれる街さっぽろを目指して

ご覧いただいたように、市では、中小企業の皆さんに向け、さまざまな支援制度を用意して、企業の事業展開を支援しています。皆さんもぜひ、ご活用ください。

また、8月に設立した「元気チャレンジファンド」は、市役所と金融機関の若手職員の勉強会から生まれたものです。民間と協力することで、今までの何倍もの成果が上がることを期待されます。市の取り組みに対する提案などもお寄せください。